

| 項目       | 内容   |
|----------|--|
| 名称       | ハイビスカス、ロゼル、ローゼル、ロゼルスウ [英]Hibiscus、roselle [学名]Hibiscus sabdariffa L.   |
| 概要       | <p>ハイビスカスは、アフリカ原産で、熱帯地方で広く栽培されているアオイ科の常緑低木である。食品や茶飲料などの香りや風味づけに利用される。</p>  <p>(写真提供:広島大・医歯薬・生薬学研究室)</p>   |
| 法規・制度    | <p>■ <b>食薬区分</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・果実、萼：「医薬品の効能効果を標ぼうしない限り医薬品と判断しない成分本質(原材料)」に該当する。</li></ul> <p>■ <b>食品添加物</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・一般飲食物添加物<br/>ハイビスカス色素：着色料</li><li>・天然香料基原物質リスト<br/>ハイビスカス(ローゼル)が収載されている。</li></ul> <p>■ <b>海外情報</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・米国では、GRASに該当する。</li></ul> |
| 成分の特性・品質 |  |
| 主な成分・性質  | ・アルカロイド(ダフィニフィリン)、アントシアニン(ヒビシトリン、ヒビスシン、デルフィニジン3-サンビオシド)、酒石酸、ヒドロキシコハク酸などを含む(101)。   |
| 分析法      | ・萼から抽出した(2S,3S)-ヒドロキシクエン酸および(2S,3R)-ヒドロキシクエン酸をNMRにより分析した報告がある( <a href="#">PMID:16116285</a> )。  |

## 有効性

|          |  |
|----------|--|
| 循環器・呼吸器  | <b>RCT：海外</b><br>・メタボリックシンドロームの成人35名（試験群18名、平均47.66±4.32歳、イラン）を対象とした二重盲検無作為化プラセボ対照試験において、ハイビスカス萵粉末500 mg/日を4週間摂取させたところ、血中脂質（TG）の低下が認められた。一方、糖代謝マーカー（空腹時血糖、インスリン）、血中脂質（TC、LDL-C、HDL-C）、拡張期血圧、酸化ストレスマーカー（MDA）、炎症マーカー（高感度CRP）に影響は認められなかった（ <a href="#">PMID:26982618</a> ）。 |
| 消化系・肝臓   | 調べた文献の中に見当たらない。  |
| 糖尿病・内分泌  | 調べた文献の中に見当たらない。  |
| 生殖・泌尿器   | 調べた文献の中に見当たらない。  |
| 脳・神経・感覚器 | 調べた文献の中に見当たらない。  |
| 免疫・がん・炎症 | 調べた文献の中に見当たらない。  |
| 骨・筋肉     | <b>RCT：海外</b><br>・サッカー選手の男性49名（18～25歳、イラン）を対象とした二重盲検無作為化プラセボ対照試験において、トレーニング後に緑茶抽出物（16名）またはハイビスカス萵抽出物（17名）を450 mg/日、6週間摂取させたところ、いずれの群でも酸化ストレスマーカー（MDA）の低下、総抗酸化能の上昇が認められた。一方、筋損傷マーカー（AST、クレアチンキナーゼ、LDH）に影響は認められなかった（ <a href="#">PMID:27736246</a> ）。                      |
| 発育・成長    | 調べた文献の中に見当たらない。  |
| 肥満       | 調べた文献の中に見当たらない。  |
| その他      | 調べた文献の中に見当たらない。  |

参考文献

- (22) メディカルハーブ安全性ハンドブック 第2版 東京堂出版 林真一郎ら 監訳  
(91) Registry of Toxic Effects of Chemical Substances (RTECS)  
[\(PMID:8089046\) J Antimicrob Chemother. 1994 May;33\(5\):1005-9.](#)  
[\(PMID:15151167\) Eur J Drug Metab Pharmacokinet. 2004 Jan-Mar;29\(1\):25-9.](#)  
[\(PMID:24146485\) Afr J Tradit Complement Altern Med. 2013 Apr 12;10\(3\):533-40.](#)  
[\(PMID:27736246\) J Diet Suppl. 2017 May 4;14\(3\):346-357.](#)  
[\(PMID:28925046\) J Clin Pharm Ther. 2017 Dec;42\(6\):695-703.](#)  
[\(PMID:28434514\) J Thorac Oncol. 2017 May;12\(5\):e47-e48.](#)  
[\(PMID:16116285\) Biosci Biotechnol Biochem. 2005 Aug;69\(8\):1555-61.](#)  
(101) 健康・機能性食品の基原植物事典 中央法規  
(102) 学名でひく食薬区分リスト 薬事日報社 佐竹元吉 監修  
[\(PMID:29147120\) ARYA Atheroscler. 2017 May;13\(3\):109-116.](#)  
[\(PMID:26982618\) J Complement Integr Med. 2016 Jun 1;13\(2\):175-80.](#)  
[\(PMID:17094172\) Phytother Res. 2007 Jan;21\(1\):96-8.](#)  
[\(PMID:31060537\) BMC Complement Altern Med. 2019 May 6;19\(1\):98.](#)  
[\(PMID:32655663\) Evid Based Complement Alternat Med. 2020 Jun 17;2020:5013898.](#)